



校長室だより

武生第五中学校 校長室
令和5年10月24日(火)
第18号

後期が始まりました!

10月23日(月)、任命式・委員会があり、後期が始まりました。すいか栽培や修学旅行、学校祭など大きな行事があった前期に比べ、後期は大きな行事が少なく、少し寂しくなるかもしれません。しかし、いろいろなことを主体的に企画し、実行し、学校を盛り上げていく、とても大切な時期です。また、後期も頑張って、生徒一人ひとりが充実した活動をしていきましょう。

先日、中間テストが終わりました。みなさんどうだったでしょうか。良かった人もいれば、悪かった人もいます。そこで、今回は「どうして勉強をするのか。」について、述べたいと思います。よく「こんな勉強をして何になるの?」とか「社会に出て、このことは役に立つの?」という人がいます。教育学者でよくテレビでコメントされている齋藤孝さんが著書『本当の「頭のよさ」ってなんだろう?』の中で、次のようなことを言われています。「勉強は、自分をいまよりもっと生きやすくしてくれる。「知る」「考える」喜びが人生にワクワクやイキイキを増やすんだ。」「何かのときに、自分がつちかってきた力を活用して、強く生きていけるようにする。それが勉強です。」確かに、今勉強していることが、将来すべて役に立つことはないかもしれませんが、しかし、いろいろなことを考える力や覚える力は、きっと自分の役に立っていくと思います。また、こんなことも言っています。「いま、自分にできるベストを尽くせ!うまくいなくても、道はほかにもある。それに気づけるのが、本当の頭のよさだ。」ぜひ、しっかり勉強して、いろいろな力をつけていってください。



打った!走った!楽しんだ!2・3年学年対抗ソフトボール!

10月23日(月)秋晴れの中、2・3年生による学年対抗ソフトボールが行われました。

体育の授業の一環として、普段は人数が少ないためゲームができないということで、2・3年合同体育として学年対抗の試合を行いました。2年生チームは人数が少ないため、教員が助っ人に入り、真剣に和気あいあいと試合を行いました。バッティングでは遠くまで飛ばすナイスバッティングをする人がいたり、守備では華麗なグラブさばきでアウトにするナイスプレーが出たり、「流れ製造マシン」が流れを呼び込み大量得点につなげたり、さすがと思わせるプレーを随所に見ることができました。守備や応援でも一生懸命声を掛け合い、試合を盛り上げていました。中間テストも終わり、いい天気の中、楽しく試合をすることができました。

